

香取遺産

Vol.110

江戸末期から明治初頭の漢学者
清宮秀堅

圓生漢学習課 ☎(50)1224



▶秀堅の墓



▲秀堅の生家



▲秀堅の詩碑



香取神宮 de 恋初め

圓かとり縁結び大作戦実行委員会事務局 (企画政策課内) ☎(50)1206

4周年を迎え、しあわせアドバイザーの佐藤藍子さんを招いて「香取神宮de恋初め♡」を開催します。

成婚カップル 21組!



しあわせ
アドバイザー
女優 佐藤藍子さん
(香取市在住)

- 日時 9月12日(土) 13時~17時30分
- 場所 香取神宮
- ※女性のみJR佐原駅から送迎あり
- 定員 男女各30人 (応募者多数の場合は抽選)
- 参加費 3,000円
- 申込 イベントに参加するには会員登録と申し込み(8月27日(木)締切)が必要です。詳しくは、ホームページをご覧ください
- ☎http://www.katori-enmusubi.jp

清宮秀堅は、文化6年(1809)10月1日佐原に生まれました。父の名前は武彦とい、詩、画をよくした文化人でしたが、文化14年(1817)33歳の若さで亡くなっています。秀堅は幼くして父母と別れ、祖母に育てられました。幼名を秀太郎、後に総三郎と改め、通称は利右衛門、棠陰と号しました。父の影響によってか、幼い時から学問を好み、津宮の久保木竹窓、潮来の宮本茶村のもとで学んでいます。

27歳で名主となり、天保13年(1842)34歳で領主の津田氏に仕えました。以来二十余年津田氏の財産を管理し、苗字帯刀を許されています。

秀堅は財政に秀でるばかりか地理にも詳しく、明治5年(1872)印旛県に出仕し、歴史、地理の講義、調査を行っています。翌6年新治県(現在の茨城県南部と千葉県東部)の地誌編集に従事し、香取、海上、匝瑳の三郡を探訪、「三郡小誌」を著しています。また、私費を投じて佐原村をはじめ、付近17村の道路の改修を行い、新田開拓にも貢献しています。

秀堅は病で明治12年(1879)10月20日、71歳で亡くなるまでの間、多くの著書を残しています。

代表作「下総国旧事考」は、8冊15巻で、神祇、国造・国司世紀、郡郷、名勝、金石・芸文、社寺、風俗などの諸資料を収めています。三十年余りの歳月を要して弘化2年(1844)に完成の後、佐原の正文堂書店から明治38年(1905)に出版されています。著書には旧事考のほか「新撰年表」「北総詩誌」「地方新書」「三家文鈔」「古学小伝」「香取新誌」などがあります。生前には詩碑があり、「北総詩誌」巻頭の詩が刻まれています。

秀堅の墓は、佐原の浄国寺にあり、入口に鳥居が建つ清宮家の墓所のほば中央にあります。昭和45年5月27日に市指定の史跡となっています。

文芸

作品募集

はがき一枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分(12月10日締切)を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

谷本 元子選

かそけしや遙かに筑波つゆぐもり

石上 ひろ子 (佐原イ)

評 秋になると、くつきり見える筑波山も、梅雨の時期には、ぼんやり霞んでしまう。「かそけし」「つゆぐもり」など、平仮名の表記が効いて、梅雨空の中にも景の広がりを感じる一句である。

父となり七夕竹を担ぎ来る

奥村 利夫 (一ノ分目)

逢えぬならそれもまた七夕の夜

加藤 裕太 (佐原イ)

梅干して昭和の母の味もどす

高岡 寿々む (神生)

枝豆の程良き塩の甘さかな

尾形 正子 (木内)

螢火の恋に魂にもなりにけり

嶋田 武夫 (下飯田)

香取歌壇

稲村 恒次選

・旧仮名遣い

梅雨空に音響かせて草刈り機夏草の匂い撒きちらしいる
伊藤 かつ江 (津宮)

評 草丈の伸びに伸びた梅雨どきの草むらを取り取るエンジンの音が、生きとし夏草の匂いを撒き散らし、じめじめしたこの時期の鬱陶しさを吹き飛ばしてくれているという。音と匂いによってこの季節を表わした。

打ち水の風の涼しさ隣より白粉花のほひ乗せくる
嶋田 武夫 (下飯田)

箭をゆがくひととき想ひ出づ祖母に習ひし糠入るること
菅井 昌子 (牧野)

お腹の子産まるまでの運動に一日一枚障子張り替ふ
関 幸子 (三島)

丹念に君が育てしジャスミンの香を慕いつつ穏やかに老ゆ
伊藤 こと (小見川)

朝露にぬれてきらめく新緑の緑の濃淡目にあざらけし
堀越 治枝 (岩部)

編集後記

休日の朝、いつもは寝ている時間に起き出すと、「何事か?」と迷惑そうな顔をする飼いがいます。土日はイベントが多いため、取材に行くとなれば留守番をしてもらわねばなりません。夏の盛り、アパートの部屋に残すのは申し訳ない暑さです。しかし、冷房を付けたまま外出するのにもためられ、結局は、一緒に暑さを分かち合おうと(勝手に)決めて出かけるこの頃。カメラを手に、夢中で写真を撮っている間は頭の隅に追いやってしまった猫ですが、帰宅すると腹を見せて出迎えてくれます。こちらは汗だくで疲労感たっぷりのはずなのに、つい和んでしまう。小さな存在に支えられつつ仕事をし、思いをはせます。「今日も暑いなあ。良い缶詰買って帰ろう」

今月の納期限

8月31日(月)

- 市県民税 (2期)
- 国民健康保険税 (2期)
- 介護保険料 (2期)
- 後期高齢者医療保険料 (2期)

今月の休日納税相談日

8月30日(日)



平成27年(2015)8月15日号 No.226

編集 香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501 千葉県香取市佐原口2127
TEL 0478-54-1111 FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp